

2015年5月28日

【全国初】

超小型モビリティ認定制度を活用した郵便集配作業の実証実験を開始

名古屋中央郵便局で出発セレモニーを開催

トヨタ車体株式会社（本社：愛知県刈谷市 取締役社長：岩瀬 隆広）はこのたび、名古屋市・日本郵便株式会社と共同で、郵便集配作業に4台の超小型モビリティを活用する実証実験を6月4日より開始し、軽自動車よりもコンパクトな車両の使い方やニーズの探索を行います。

本事業は、国土交通省による「超小型モビリティ認定制度[※]」を利用したものであり、集配作業用として認定を受けるのは全国で初めてです。

なお、実証実験を開始するにあたり、出発セレモニーを開催します。

（本件は名古屋市（名古屋市政記者クラブ）、日本郵便株式会社東海支社と同時発表です）

※超小型モビリティ認定制度

国土交通省が超小型電気自動車等について、一定条件のもと、安全・環境性能が低下しない範囲で車両保安基準を緩和して、公道走行を可能とする認定制度です。

本事業は、名古屋市・日本郵便株式会社・トヨタ車体株式会社の3者で構成する「超小型電気自動車の実証実験に向けた連絡協議会」が認定の申請をしたものです。

1. 出発セレモニー開催概要

① 開催日時

2015（平成27）年6月4日（木） 午前11時00分～11時30分

② 開催場所

日本郵便株式会社 名古屋中央郵便局 1階車庫棟前
（所在地：〒450-8799 名古屋市西区天神山町4-5）

③ 出席者

名古屋市	市長 河村たかし
日本郵便株式会社	執行役員 東海支社長 日野 和也 名古屋中央郵便局長 西口 茂一
トヨタ車体株式会社	取締役社長 岩瀬 隆広 理事 小野山 利昭

④ 式次第

- ・名古屋中央郵便局長あいさつ
- ・名古屋市長あいさつ
- ・トヨタ車体株式会社取締役社長あいさつ
- ・鍵の贈呈
- ・テープカット、超小型電気自動車の出発

2. 使用する車両の概要



今回認定を受けた車両

当社製 超小型電気自動車「コムス」を、超小型モビリティ認定制度保安基準に適合させました。
市販タイプ（原動機付自転車扱い）では最大積載量は 30kg ですが、認定制度により、本車両（軽自動車扱い）は積載量を 60kg としました。

走行可能エリア
名古屋市内（除 高速道路、自動車専用道路）

配備郵便局	名古屋中央郵便局、昭和郵便局、名古屋北郵便局、名古屋中郵便局
寸法	全長：2,495mm 全幅：1,105mm 全高：1,500mm
積載重量	60kg 以下
最高速度	60km/h
走行距離	市街地走行で約 50km
充電時間	約 6 時間で満充電
乗車人数	1 人

3. 「超小型電気自動車の実証実験に向けた連絡協議会」における役割

・名古屋市

超小型電気自動車を含めた低公害・低燃費車の周知及び普及促進
超小型モビリティ認定制度に関する国土交通省への認定申請及び報告

・日本郵便株式会社

超小型電気自動車の運行・管理・日常点検、使用者の安全教育

・トヨタ車体株式会社

超小型電気自動車（コムス）の提供



2015年8月31日、会社創立70周年を迎えます。

